

## 委員会だより

< 2月9日(日) 16名出席 >

1. 1月度会計報告(甲斐委員、資料配布)
  - ◆ 一般会計支出:簡易コピー機購入。
  - ◆ 建設会計の今後のあり方については、新しい神父様がこられてから決めていくことになる。
  - ◆ 昨年と比較して、ミサ献金は増加傾向にある。
2. 山崎神父様所有の書籍の整理について
  - ◆ カンペン神父様に上杉神父様と連絡をとっていただき、神学生に欲しい本を見ていただく。
  - ◆ 中和田にも良い本は残しておきたい。(これを機会に図書室を整備しては?)
  - ◆ 残りの本については処分する。ただし、目方で売るのはもったいない。
  - ◆ 本の選別、整理をするために、第一段階として取り敢えず委員会から下記の5名を決めた。  
小野寺/福島/山本(仁)/岩崎/小野(和)  
第1回作業日→2月20日(木)午前9時より。
3. 2F洋室、和室の整理について
  - ◆ 二階のベッドは廃棄し階下のベッドを二階に上げる。
  - ◆ 二階の私物の整理は、山崎神父様のお世話をしていた方々へお願いします。
4. 第5地区福音宣教委員会報告(小野和江委員;議事録配布)
  - ◆ 各教会が活動内容を報告した。他教会はかなり活発に報告していた。
  - ◆ 湘南キリスト教セミナーは、未信者を誘う本来の目的に戻るべしとの議論あった。(今迄の参加者は殆ど信者)
5. 聖体奉仕者任命の件
  - ◆ 主任司祭が代わったので、今迄の奉仕者は原則的に任務を終えることとなるが、カンペンハウド神父様の任命により、ご復活祭迄は現在のまま任に当って頂く。
  - ◆ 5月~7月にかけて(5/25、6/22、7/27)「聖体奉仕者養成研修会」があるが、研修自体は聖体奉仕者任命とは関係がなく、だれでも受講することができる。「聖体奉仕者」は、主任司祭の任命のみによる。
  - ◆ 次の奉仕者については、新しい神父様はよく分らないので、委員長に推薦してもらおう。(カンペン神父)
6. 委員会終了後、典礼委員他典礼関係者を集め勉強会。
7. 叙階式の予定 3月5日(灰の水曜日) 山手教会  
3月21日(金 祝) 浜松教会
8. その他
  - ◆ バザー日程につき婦人会と壮年会で検討して欲しい。
  - ◆ 庭のモミの木の植替え(移植)をしたい。場所はどこがよいか?(マリア像の横、あるいは門の外灯の側など)

## 壮年会だより

< 2月9日(日) 16名出席 >

- ◆ 教会委員会報告(2月度)
- ◆ 主たる議題(内容は教会報を参照)
  - ・1月度財務報告
  - ・山崎神父様書籍整理について
  - ・第5地区福音宣教委員会(第3回)報告
  - ・聖体奉仕者の留任について
  - ・バザー日程、樅の木移植について(壮年会、婦人会で検討)
- ◆ 議案
  - ◆ 3月度聖書朗読者  
3月2日小野さん 3月23日小野寺さん
  - ◆ 2/9教会委員会からの要請事項(・バザー日程 ・樅の木移植場所の壮年会意見) 審議の結果、

- ・バザー日程は10月19日で問題なし。
- ・「樅の木」移植は入口街灯付近に、4月19日(土)大掃除時に行う。
- ◆ 平成15年度 壮年会行事の確認
- ・信徒総会日程と合わせると共に、年間「聖書朗読者」を決定した。
- ・至近行事日程決定
  - 「庭木剪定」:大きな枝もないため4月19日(土)ご復活前大掃除時に行う。
  - 「春のハイキング」: 4月12日(土)とし3月定例会で詳細を決定する。
- ◆ 壮年会住所録、連絡網の見直し
- ◆ 壮年会住所録、連絡網を平成15年2月17日現在に修正
- ◆ 自由発言
- ・山崎神父書籍整理にあたって
  - 教会書籍として残す物に対する意見を聞きたい(小野寺さん)。
  - プレハブハウス新築時、山崎神父の意向は「現在は書庫として使用するが、将来は若い人達の憩いの場所としたい」。(清水さん)
- ・藤沢教会典礼委員会報告 「ゆるしの秘蹟」(竹内さん)
- ・次回以降検討を継続するもの … 「サロン壮年会担当者の改選」、「壮年会総会資料 ・議事録会員への送付」、「教会隣り畑地の臨時駐車場検討」

## 婦人会だより

< 2月16日(日) 34名出席 >

- ◆ 委員会報告 (委員会だより参照)
  - ◆ 婦人会関連事項
    - ①今年のパザーの開催日について討議。  
10月19日(日)が賛成多数につき、この旨委員会に報告します。
    - ②パザー奉仕日を3月6日(木)から始めます。  
以後、第1・第3木曜日・13:00~16:00です。  
7号かぎ針を各自持参のうえ参加してください。  
作品は、可愛い人形ですが、他によいアイデアがありましたらお持ちください。
    - ③婦人会行事等で車を出してくださる方には、規約(細則)に従い500円をさしあげることを確認しました。
    - ④婦人会一般会計より掃除機を新規に購入する件が承認され、早速購入いたしました。
  - ◆ お知らせ
    - ①「いのちの電話」チャリティー映画会  
3月14日(金)・関内ホールにて  
チケットは1000円(お問い合わせ:岩崎)
    - ②フマニタス事業支援「プロポリス」購入受け付け。  
申し込み受付は2月23日(日)で締め切ります。  
次回は5月の予定です。(担当者: 鈴木、岩崎)
    - ③「聖母の騎士」誌講読申込み  
講読ご希望の方はお申し出下さい。(担当者: 上野)
    - ④婦人同志会講演会  
講師: 森一弘司教  
日時: 3月26日(水) 13:00~15:00 会場: 三笠教会  
(お申し込み・お問い合わせ: 阿部(映))
  - ◆ その他の事項  
故高橋とし子様のお嬢様が例会に来られてご挨拶を頂きました。
- 次回例会は都合で3月23日(日) 当番はB地区です。



# 広報 なかわだ

3月の予定

委員会	3月 2日
壮年会、婦人会	3月 23日
灰の水曜日	3月 5日
黙想会、共同改心式	3月 29日
サロン	3月 9, 23日
レジオ	3月 14, 21日



## 第288号

2003年 3月号

中和田カトリック教会  
広報委員会発行  
泉区中田北1丁目9-1  
Tel. (045) 803-6141  
平成15年3月2日





## 忍耐と優しさ

森田 満義 神父



国家の部族間での戦争、最近のテロ、暴力、弱いものへの虐待などは、有史以来さまざまな形で絶えず続いてきました。21世紀は平和な時代をと祈ってきましたが、その願いも空しく、テロリズムという形の恐ろしい戦争で始まってしまいました。少なくともわたしたちの周りの家庭、学校、職場は神の平和が実践されているのかと思うのですが、現実は違うようです。

争いはいろいろな原因によりますが、最近、やや複雑な出来事に出会いました。それは職場でのことです。ある研修会が4日後に迫り、係りの部署と打ち合せをし、準備していた時のことです。講演者の謝礼金と交通費が多額だったので、「10万円以上の場合は2週間前から出費の依頼をせよ!との決まりがあるのに何事だ」とヒステリックに怒鳴られ、叱られてしまったのです。そのような取り決めなどすっかり忘れていたことと、研修会の準備が遅かったこともあって、「本当に申し訳ありません。ごめんなさい」と謝ったのですが、「ここは何時も謝れば済むと思っているが、社会ではそんな訳にはいかない!」と、また、怒鳴られました。確かにその通りである。しかし、反論したい!

社会的な決まり、規則は守るべきであるが、それが人によって人を傷つけるものであってはならない。決まりを守らなかった人を感情あrawな言葉で叱り、傷つけることはおかしい。人間的な暖かな世界でもないし、まして信仰を一つにして働いている職場においては考えものである。寧ろ、決まりを守れなかった人には、忍耐をもって優しく諭すことができなかつたのでしょうか。

戦争、テロ、暴力、虐待などの多い昨今、わたしたちは特に優しさと忍耐をもって日々の生活を過ごすように努めなければならない。

互いに忍び合い、赦し合うことを教えている聖書の言葉に耳を傾けよう。

「あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです」

(コロサイの信徒への手紙: 3. 12~14)

何度も何度も繰り返し読み、祈りたい言葉です。



# 神のゆるし 恵みと喜びの秘跡

横浜教区第22回典礼研修会に参加して

竹内 廣治

カンペンハウド神父様より、横浜教区の典礼研修会が開かれますから、参加されたら如何ですかとお誘いがありました。典礼研修といえば、何か特別に厳しい作法や手順をあれこれ詰め込む窮屈な講義と思いこんでいましたから、参加するにはいささか迷いがありました。でも減多には無い学習のチャンス。これも信仰弱き者への励ましかなと思ひ直し、何人かのお仲間と一緒に参加することに致しました。当日のプログラムを追いながら感想かたがたのご報告と致します。

横浜教区典礼委員会は、この研修会を開催するにあたり考え方を次の様に示しています。

一 洗礼の恵みを再生し、和解と癒しと喜びをもたらす「ゆるしの秘跡」を受ける信者が減少しつつある現状に鑑み、テーマを「神のゆるし・恵みと喜びの秘跡」と決めました。洗礼によって神の子とされた私たちは、「愛の絆」によって神と結ばれ、大きな恵みを与えられました。しかし、弱く、至らぬ人間は、自己中心的な思いから度々罪を犯し、「愛の絆」を傷つけています。この時回心し、罪を告白すれば、神は喜びのうちにゆるされるのです。「ゆるしの秘跡のすばらしさを再発見」するために、共に学びましょう。一

プログラムは以下のようにすすめられました。

日時：2003年2月11日(火) 10時～16時

場所：カトリック藤沢教会

テーマ：「神のゆるしー恵みと喜びの秘跡ー」

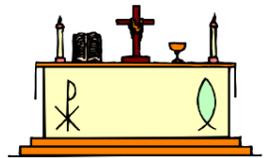
講師：南雲正晴師(司教協議会典礼委員) 「ゆるしの秘跡の歴史から学ぶこと」

《昼食》

講師：カンペンハウド師(教区典礼委員会委員長) 「ゆるしの秘跡ーそのすばらしさの再発見ー」

《質疑応答》

《ミサ》



南雲師〔フランシスコ会〕の講演は、典礼の権威と目される方なのに、その内容はすこぶる平易で簡明、加えてユーモアと冗談の連発で、聴衆も思わず笑いを誘われ、すっかりリラックスした雰囲気です。

「今日は過去に例を見ないほど盛況なのは、このテーマに寄せるみなさんの期待と関心が深いからかねー。見渡せば子供の姿が見えませぬねー。子供は罪を知らないからだねー」と話され、続いて聖書のヨハネ8章6～8の引用(「あなた方のうち罪のない者が、まずこの女に石を投げなさい」)から始まり、1963年の公会議を境とした、罪の概念と意識の変化について述べられ、そして「ゆるしの秘跡」に関わる歴史から全てを学ぼうと結ばれました。

カンペンハウド師の講演は、「ゆるしの秘跡ーそのすばらしさの再発見ー」のタイトルの意味をいかに受けとめ、理解するに到るにはどの様に努めるべきなのか。師は問われる。「ゆるしの秘跡を受けていますか?」「近頃の信者はあまり受けていないのが現状です。毎年2回の共同回心式に与って、ゆるしの秘跡を受け、祭日のよい準備をしたと考えてはいませんか?」「では罪とは何ですか?」「罪を犯すとは?」「罪について誤解をしてはいませんか?」。

中和田教会の皆様には、カンペンハウド神父様のお人柄やお話ぶりはすでにご存知の事と思いますが、お話は文字に並べると厳しく難い印象を抱かせます。ところが会場における師のご様子は、慈父が我が子を優しく諭すかの如くであることはいまでもありません。

両師とも聞かせ上手ですから、ついつい聞き惚れてメモとる手が止まってしまい、まとまりの無い報告になってしまいました。

## 雑 詠

丸田 綾子

うつ伏して咲く野すみれの

君なりき

そのかがよいの今に忘れず

ひそやかにかつ又強し

たちきりし

かの玉の緒の美しきかる



そのかみに君とわれとは

少女<sup>おとめ</sup>にて

笑いつ競いつ輝きてあり

さ庭辺に降り立ち見れば

きんかんの

色づきて居り寒き朝<sup>あした</sup>に

五人目の曾孫の誕生

間近なり

ひと目亡き背に見せたきものを

## お知らせ

### 四旬節の典礼のお知らせ

3月 5日(水) 「灰の水曜日」 午後7:30から

3月 7日(金)より 毎週金曜日 1:30から 「十字架の道行き」

3月29日(土) 黙想会と共同回心式(カンペンハウド神父様)

午後2:30～4:30 黙想会(聖週間の黙想)

午後5:00～ ミサと共同回心式

【この日参加すれば、翌日曜日のミサは与からなくても構わない。

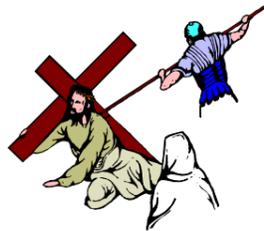
この日来られない方は、日曜日にゆるしの秘跡を受けてください。】

聖木曜日(4月17日) 午後8:00から

聖金曜日(18日) 午後8:00から

聖土曜日(19日) 午後7:00から(洗礼式あり)

復活の主日(20日) 初聖体とミサ 午前10:00から



### ミサ当番表(2003年3月、4月)

月/日	主日	司式司祭	朗読奉納	侍者	オルガン	月/日	主日	司式司祭	朗読奉納	侍者	オルガン
3/2	年間第8主日	関根神父	壮年会	石井拓	保科	4/6	四旬節第5主日	カンペン神父	壮年会	石井拓	森田
3/9	四旬節第1主日	関根神父	青年会	石崎	岩淵	4/13	受難枝の主日	山口神父	青年会	石崎	保科
3/16	四旬節第2主日	カンペン神父	婦人会B地区	下迫瑠	森田	4/20	復活の主日	山口神父	婦人会C地区	下迫瑠	岩淵
3/23	四旬節第3主日	上杉神父	壮年会	下迫	保科	4/27	復活節第2主日	山口神父	壮年会	下迫	森田
3/30	四旬節第4主日	上杉神父	婦人会B地区	石井大	岩淵						

当番の方は10分前には集合して下さい。ご都合の悪い方は典礼委員(萩原氏:TEL 802-6258)迄お申し出下さい。